

## ◇寺族青年会役員決定

会 長 初瀬部 真 亮（糸岡組 宝性寺）  
副会長 池 内 将 貴（新湊組 圓徳寺）  
麻 生 裕 善（若神組 専龍寺）  
石 黒 英 俊（川上組 聴信寺）  
敬称略

## ◇寺院女性会若女性部会役員決定

会 長 藤 田 法 子（新湊組 圓立寺）  
副会長 林 多恵子（伏木組 要願寺）  
敬称略

## ◇非戦平和と公開学習会

五月十日午後七時より「非戦平和を学ぶ」公開学習会が開催された。この学習会は、親鸞聖人のみ教えを歪め、戦争に協力した真宗教団の過ちを私の問題として受け止め、二度と同じ誤りを起こさないためにさまざまな角度からその問題を見つめながら、非戦平和への願いを学び・誓うもので二〇一〇年より行われている。

今年度は「私の中のヤスクニ体質」というテーマのもと、「ヤスクニ体質」については、「ヤスクニ」という表現に幅や深みを持たせたいということから、「靖国問題は私たちの日常生活の中にある『慰霊鎮魂・英霊賛美』の体質でもあります。それを私たちの内にある『ヤスクニ』と捉え、課題としたのが片仮名で表記し

た意図」（戦争と平和に学ぶ・本願寺出版）」として  
いる。

そして和田稠さんが書かれた著書「信の回復」（東本願寺出版）を中心に、なぜ真宗門徒が現在も靖国問題を問い続けているのかを全三回の学習で行われ、一回目は楠幸治ヤスクニ問題専門委員による発表が行われた。楠さんは発表の中で、日本人としての民族的体質と真宗教徒（門徒）としての信とが同時に問われているとして、日本人としての民族的体質が自身の中にあるヤスクニ体質と指摘し、今一度、自分自身を問い直し親鸞聖人の教えを確認することの必要性を説いた。また靖国問題が真宗教団自体の問題であることと神社神道が政治に利用されるためにあるような宗教で、神社神道による政治利用がすすむと人々の政治感覚がマヒしてしまう。神社神道と政治とのかかわり方の中に靖国問題の核心があり、政治と宗教という現代日本の深刻な課題がひそんでいると発表された。

その後意見交換が行われ、参加者からは発表の感想や内容の詳細についての質問等が出され終了した。次回は六月十八日（金）午後7時より開催される。

### ★日程変更のお知らせ

七月六日に予定をしておりましたが、非戦平和と公開学習会第三回は礼拝堂の工事のため、七月二十九日木曜日午後七時からの変更となりました。皆さまの参加をよろしくお願い致します。

★「若女部会」が総会と研修会を開催

六月五日（土）・寺院女性会連盟若女性部会

六月五日の土曜日の午後、寺院女性会連盟若女性部会（林多恵子部会長・伏木組要願寺）が西本願寺高岡会館で、二〇二一年度の総会と、第一回目の研修会を開催した。

総会では二〇二〇年度の活動・決算の報告、二〇二一年度の活動計画・予算の提案がなされ、すべて原案通り了承された。続いての第一回研修会では、「若女性部会の成り立ちのこころ」をテーマに、今年四月から寺院女性会連盟の委員長に就任された六浦千春さん（伏木組不遠寺）の講演を聞いた。

六浦さんは、お寺に嫁いだ頃、お寺のことが何もわからずのこと、発足の経緯や当初からスタッフとして関わってきた中から得られたものなどについて話された。「今の自分があるのは、若女性部会での経験や当時のスタッフとの関わりがあったからこそ」と、スタッフで色々と話し合い、若女ならではの視点から研修や旅行などの思い出を振り返られた。そして、「良い経験になった」という意見もよく聞くので、せっかくの場なので、組内の方々にも声をかけ、関わってほしい」と、これからの活動への期待を述べられた。

今後、新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、第二回の研修会の実施も検討中である。

西本願寺高岡会館

永代経法要のご案内

下記の通り高岡会館の永代経を勤めます。  
お誘いあわせてお参りください。

日時：7月16日（金）  
日中—午前10時

法話：高岡教区布教団布教大会

日中：立川 証 師  
（川上組浄教寺）

栗山宣雄 師  
（川上組本福寺）

※本年は、新型コロナウイルス対策のため、  
日中の法話にて終了といたします。

得度習礼講習会・考査のお知らせ

本年度高岡教区における得度講習会・考査を下記のとおり開催いたします。得度願提出予定の方には講習会・考査受講が原則必須となっておりますので、ご準備よろしくお願いたします。  
尚、申込書類は教務所にございます。  
40日前（7月14日）までに申し込みが必要です。

記

1. 期日 8月23日（月）～25日（水）  
※（講習会2日・考査1日）
2. 会場 福光教堂  
（南砺市福光974-2）
3. 定員 6名（定員に達し次第締切）

以上

## ◇御同朋の社会をめざす運動のコーナー

### 御同朋の社会を願って

今期の国会で提出される予定であったLGBT法案（仮称）の提出が見送られる公算が大きくなりました。

この法案はLGBT（女性同性愛者・男性同性愛者・両性愛者・身体の性別と性自認が一致しない人などの性的少数者の総称）への理解増進・差別解消を図るための法案として、与野党を超えた超党派の議員連盟によって五年の歳月をかけて検討を重ねてきた法案でした。

各党から草案を持ち寄り、成立に向けて協議を重ね、先月の与野党の実務者協議にて、法案の基本理念に「性的指向及び性自認を理由とする差別は許されない」との文言を盛り込み、法案の目的を明確することに合意し、各党からの了承手続きを進めていた矢先に与党内の保守派議員の猛反発を理由に与党執行部が法案の提出を断念することを決定しました。

「差別の範囲が明確でなく、訴訟が多発する社会になりかねない」というのが反対理由とされていますが、それは「差別の被害を訴え出ることを許さない」と言っているのと同然の主張と言えます。

この法案を巡っては、ここ最近、与党内の大物議員から「生物学上、種の保存に背く」などの差別発言が続出するなど、与党内の保守派の根強い反対が立法化に向けての大きな壁となっていました。それらの発言から考えても、今回の提出見送りは、政権を担う与党が性的少数者に対する差別をはじめとする社会的な圧力を是認していくという姿勢を国内外に示したに等しいようにも思われます。

折しも新型コロナウイルス流行下で強行されようとしているオリンピックの基本理念である「オリンピック（五輪）憲章」は「性的指向による差別」を禁止していますが、その理念を無視しようとしている国で行われるオリンピックは誰のための、何のための

オリンピックなのでしょいか。

このような人権意識の欠如は何も一部の政治家に限ったことではありません。実際に性的少数者であることを理由に学校や就職、交際や結婚などさまざまな場面で制限や不利益をこうむるなど、私たちの社会にはそのような差別の実態があります。

性的少数者が異分子として排除されていくのが現在の私たちの住む社会ではないでしょうか。そして性的少数者に対する偏見・差別が常識化している社会の中で育った私たち自身が、そのような差別や偏見を社会常識や習わし、道徳として是認してしまっているのではないのでしょうか。

部落差別の存在を正式に認め、国と行政の責任の所在を明確にした『同和对策審議会答申』では「同和問題の本質」として「気持ち悪い・異質である」という忌避意識・偏見が心理的差別という意識の問題だけでなく、排除や不利益な取り扱いという具体的な実態的差別として現れ、そして実態的差別が原因となって心理的差別を助長するという相関関係によって差別が再生産されていくという指摘がなされましたが、この性的少数者に対する差別問題もそれと全く共通した構造を持っているように思えてなりません。

かつて運動の先輩に「同朋運動とは私たちが加差別の被告席に立つ」ことだと聞かされたことが印象に残っています。差別の事実を無視することによって差別を温存・助長・再生産してきた自らの在り様と教への受け止めが、被告席に立つことによって問い直されるといふことです。それは単なる精神的な反省に留まることなく、それまでの生き方と教への受け止めが作り替えられていくと同時に、今まで気づかなかった差別を見抜く視点とそれを改めていこうとする歩みを促すでしょう。そのような営みが「御同朋の社会をめざす」ということなのだと思えます。性的指向の違いや人種、出自に関わらずともに「御同朋」と互いを尊重できる社会をめざしてともにあゆみを進めて参りましょう。

【高岡教区教務所職員 岡西好持】

◇これからの日程（6/14～7/31）◇

6月	教区・財団行事	教化団体・組行事
14	常例法座	同朋作業部会
15		仏婦・寺女合同執行部会
16	減免審査会・常備会	解放連総会（富山）
18		非戦・平和学習会
22		ビハトラ役員会
23	教区常任委員会	
24	財団評議員会	
25		水波組聞法のつどい
26		まことの保育研修会（中止）
28		連区仏壯連絡協議会（web）
29	教区委員研修会	
30		仏青総会
7月		
1	臨時教区会	
2	礼拝堂床工事（～9）	
10		仏婦真宗入門講座
14	常例法座	
16	永代経	
29		非戦・平和学習会
30		関野組夏季講座（～31）

ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送（KNB）・738kHz.

◎毎週土曜日（本山制作）午前5:35～5:45  
□第2・4日曜日（富山・高岡制作）午前6:00～6:10

◎6/26（土）： 薮正永氏

（本願寺派布教使・京都教区下東組西方寺住職）

「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要に思うこと」

□6/27（日）： 圓山 望氏

（高岡教区氷見組法順寺）

◎7/3（土）： 梯 實圓氏

（本願寺派布教使・大阪府阿倍野組廣臺寺元住職）

「因幡の源左①」

◎7/10（土）： 梯 實圓氏

（本願寺派布教使・大阪府阿倍野組廣臺寺元住職）

「因幡の源左②」

□7/11（日）： 未 定

（富山教区）

◎7/17（土）： 梯 實圓氏

（本願寺派布教使・大阪府阿倍野組廣臺寺元住職）

「因幡の源左③」

◎7/24（土）： 梯 實圓氏

（本願寺派布教使・大阪府阿倍野組廣臺寺元住職）

「因幡の源左④」

☆お知らせ☆

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱（170袋）10,000円

・1組（10袋）600円

お申込み先は…高岡市東上関446 高岡教務所内  
（寺族青年会担当）

Tel. (050) 5587-7708(代表)

Fax. (0766) 21-5152

【西本願寺高岡会館7月の常例法座】

ご講師： 重松 守 氏

（富山教区呉北組佛號寺）

ご講題：『 未 定 』

午後1時20分頃からビデオ上映、2時からお正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘いあわせてお参りください。